

KOGANEI

補助機器

POWER REDUCERS パワーレデューサ INDEX



RoHS指令規制物質対応製品

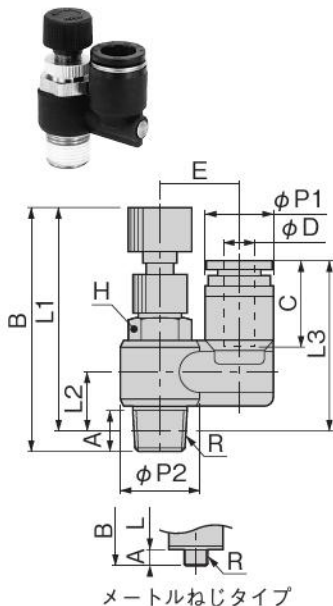
仕様・注文記号・サイズ一覧	566
寸法図	567
流量特性	568
NCU仕様 注文記号・形式表	569
安全上のご注意・取扱い要領と注意事項	570

⚠ 注意 ご使用になる前に後付ページの「安全上のご注意」を必ずお読みください。

CMZ-
FRZ
小形 FR
マルチ
マニホー
ルドR
大形
F.R.L.
サブ
ライン
クール
セルータ
ドレンF
圧力計
膜式
ドライヤ
デュープ
ドライヤ
イン
ラインF
QJ
レギュレータ
小形
精密R
ステン
レスR
精密ステ
ンレスR
電一空
R
DT コン
プレッサ
QJスタン
ダートミニ
QJスタン
ダートSUS
QJ
ロータリ
TAC
継手
QJS
QJS
ダイヤル付
スロットル
バルブ
ハンド
バルブ
ストップ
弁付 QJ
チェック
バルブ
パワーレ
デューサ
コネクタ
サブライ
ジョイント
チューブ
圧力
スイッチ
流量
センサ
多チャンネル
MSU
ショック
アブソーバ
ハイドロ
C・R
iB-
Flow
スピード
コントローラ
マフラ・
エキゾースト
コンバータ・
プリーダ
ホルダ
&コラム
インジ
ケータ
ブラ
チェーン
真空
バルブU
インライン
エジェクタ
エジェクタ
ME
エジェクタ
FME
エジェクタ
多段
バキューム
パッド
真空R
真空/圧縮
シリンダ
非接触
真空P
ユニット
吸着U
VYP
DT 真空
ポンプ
ピュア
フロセス
フッ素
ポンプ

寸法図 (mm)

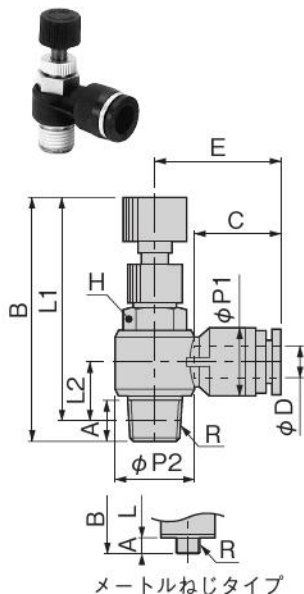
ストレート TPS



形式	チューブ外径 ϕD	R	A	B		L1 ^注		L2 ^注	L3 ^注	ϕP1	ϕP2	C	E	対辺 H	質量 (g)				
				MAX	MIN	MAX	MIN												
TPS4-M5	4	M5×0.8	2.9	38.3	35.2	35.4	32.3	6.8	23.9	10.2	9.8	14.9	10.5	8	9.5				
TPS4-01		R1/8	8	48.2	43.7	44.2	39.7	10.9	28.9							14.4	13	10	21
TPS6-M5	6	M5×0.8	2.9	38.3	35.2	35.4	32.3	6.8	26	12.6	9.8	17	12.2	8	11				
TPS6-01		R1/8	8	48.2	43.7	44.2	39.7	10.9	31							18.4	14.2	10	22
TPS6-02		R1/4	11.1	52.5	48	46.4	42	12	32.1				17.2	14	38				
TPS8-01	8	R1/8	8	48.2	43.7	44.2	39.7	10.9	32.4	14.6	18.4	18.1	15.2	10	23				
TPS8-02		R1/4	11.1	52.5	48	46.4	42	12	33.6							22	18.2	14	39
TPS8-03		R3/8	13.2	59.2	54.2	52.8	47.9	15.4	37.8								19.2	19	70
TPS10-02	10	R1/4	11.1	52.5	48	46.4	42	12	35.9	17.8	18.4	20.2	19.8	14	43				
TPS10-03		R3/8	13.2	59.2	54.2	52.8	47.9	15.4	40.1							17.6	22	20.8	19
TPS12-03	12	R3/8	13.2	59.2	54.2	52.8	47.9	15.4	42.8	21.2	22	23.4	22.5	19	78				
TPS12-04		R1/2	16	64.5	59.8	56.3	51.6	18.2	47							28	25.5	24	110

注：テーパねじタイプのL1、L2、L3寸法は、ねじ込み後の参考寸法です。

エルボ TPL



形式	チューブ外径 ϕD	R	A	B		L1 ^注		L2 ^注	ϕP1	ϕP2	C	E	対辺 H	質量 (g)			
				MAX	MIN	MAX	MIN										
TPL4-M5	4	M5×0.8	2.9	38.3	35.2	35.4	32.3	7.2	9.9	9.8	14.9	19.9	8	8.9			
TPL4-01		R1/8	8	48.2	43.7	44.2	39.7	10.7	10	14.4					21.4	10	20
TPL6-M5	6	M5×0.8	2.9	38.3	35.2	35.4	32.3	8.4		9.8	17	24	8	8.9			
TPL6-01		R1/8	8	48.2	43.7	44.2	39.7	10.7	12.4	14.4					23.5	10	20
TPL6-02		R1/4	11.1	52.5	48	46.4	42	12.2		18.4		25.5	14	36			
TPL8-01	8	R1/8	8	48.2	43.7	44.2	39.7	11.9	14.4	18.4	18.1	26.9	10	22			
TPL8-02		R1/4	11.1	52.5	48	46.4	42	13.2							28.4	14	38
TPL8-03		R3/8	13.2	59.2	54.2	52.8	47.9	15.4							14.5	22	28.9
TPL10-02	10	R1/4	11.1	52.5	48	46.4	42	14.8	17.6	18.4	20.2	30.9	14	41			
TPL10-03		R3/8	13.2	59.2	54.2	52.8	47.9	16.7							22	31.2	19
TPL12-03	12	R3/8	13.2	59.2	54.2	52.8	47.9	18.4	21	22	23.4	36.9	19	75			
TPL12-04		R1/2	16	64.5	59.8	56.3	51.6	19.7							28	36.4	24

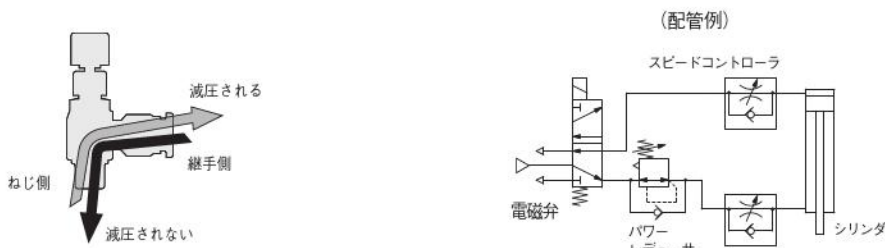
注：テーパねじタイプのL1、L2寸法は、ねじ込み後の参考寸法です。

機能

ねじ側から1次圧が導入された場合は、減圧され継手側から流出します。

継手側から1次圧が導入された場合は、チェック弁の働きにより減圧されずに、ねじ側から流出します。

駆動機器に高圧で仕事をさせる時、仕事の開始位置に戻す時だけ、パワーレギュサで減圧する事で、圧縮空気を節約できます。



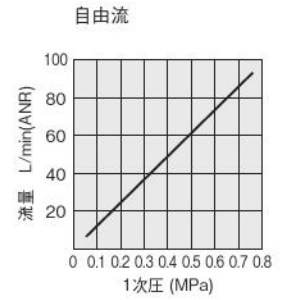
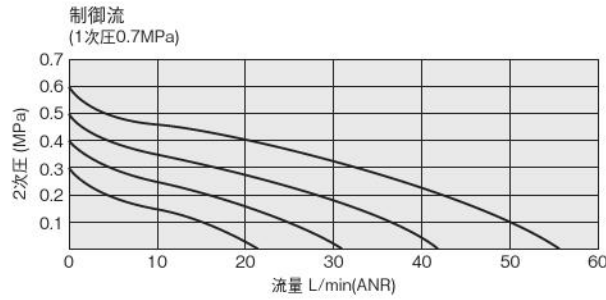
注：シリンダのロッド側、ヘッド側の圧力差を大きくすると、シリンダが飛び出す場合がありますのでご注意ください。

- CMZ-PRZ
- 小形FR
- マルチ
- マニホールドR
- 大形F.R.L.
- サブライン
- クールセルータ
- ドレンF
- 圧力計
- 腰式トラフ
- チューブドライヤ
- インラインF
- QJ
- レギュレータ
- 小形精密R
- ステンレスR
- 精密ステンレスR
- 雷一空R
- DTコンソ
- DTコンソ
- QJスタンダードミニ
- QJスタンダードSUS
- QJロータリ
- TAC継手
- QJS
- QJSダイヤル付
- スロトルバルブ
- ハンドバルブ
- ストップ弁付QJ
- チェックバルブ
- パワーレギュサ
- コネクタ
- サブライジョイント
- チューブ
- 圧カスイッチ
- 流量センサ
- 多チャネルMSU
- ショックアブソーバ
- ハイドロC-R
- IB-Flow
- スピードコントローラ
- マフラ・エキゾスト
- コバルト・ブリーダ
- ホルダ&コラム
- インジケータ
- ブラチェーン
- 真空バルブU
- インラインエジェクタ
- エジェクタME
- エジェクタFME
- エジェクタ多段
- バキュームパッド
- 真空R
- 真空(付)用シリンダ
- 非接触
- 真空Pユニット
- 吸着UVYP
- DT真空ポンプ
- ピュアフロセス
- フッ素ポンプ

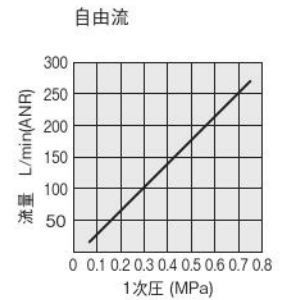
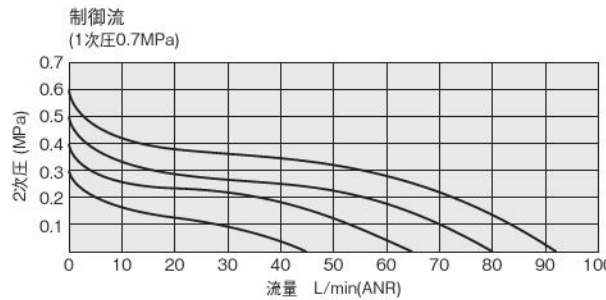
CMZ
FRZ
小形FR
マルチ
マニホールドR
大形
F.R.L.
サブ
ライン
クール
セレータ
ドレンF
圧力計
膜式
ドライヤ
モトア
ドライブ
イン
ラインF
QJ
レギュレータ
小形
精密R
ステン
レスR
精密ス
テンレ
スR
電一
空R
DTコン
プレッサ
QJスタン
ダードミニ
QJスタン
ダードSUS
QJ
ロータリ
TAC
継手
QJS
QJS
ダイヤル
付
スポット
バルブ
ハンド
バルブ
ストップ
弁付QJ
チェッ
クバル
ブ
パワー
レギュ
レーサ
コネク
タ
サブライ
ジョイント
チューブ
圧力
スイッ
チ
流量
センサ
多チャンネル
MSU
シミュ
レータ
ハイド
ロC・R
iB-
Flow
スピー
ドコ
ント
ラ
マフ
ラ-
エキ
スト
コン
ター
プ
リ
ダ
ホル
ダ
&コ
ラム
イン
ジ
ケ
ー
タ
ブラ
チェ
ーン
真空
バル
ブU
イン
ライン
エ
ジェ
クタ
エ
ジェ
クタ
ME
エ
ジェ
クタ
FME
エ
ジェ
クタ
多
段
バ
ク
ユ
ム
バ
ッ
ド
真空
R
真空
P
ユニ
ット
吸着
U
VYP
DT
真空
ポン
プ
ビ
ュ
ア
プ
ロ
セ
ス
フ
ッ
素
ポン
プ

流量特性

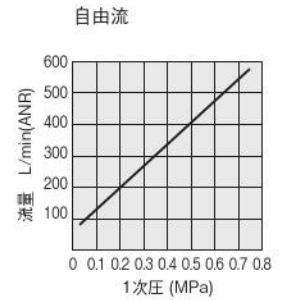
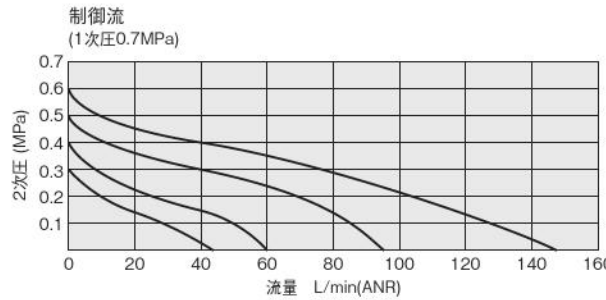
TPS4-M5 **TPL4-M5**
TPS6-M5 **TPL6-M5**



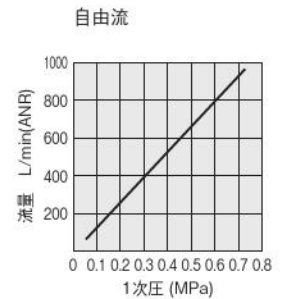
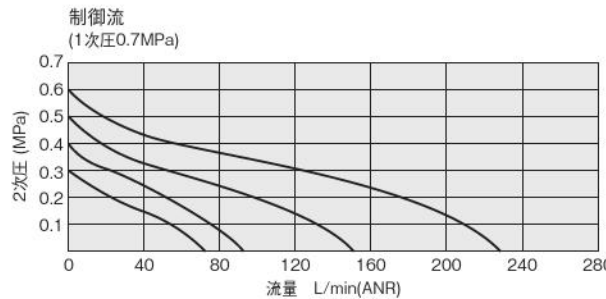
TPS4-01 **TPL4-01**
TPS6-01 **TPL6-01**
TPS8-01 **TPL8-01**



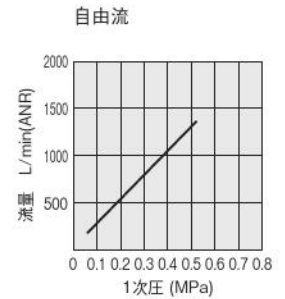
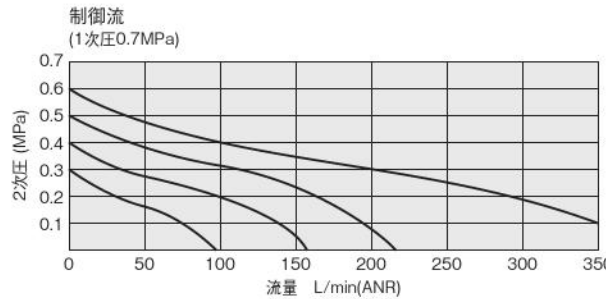
TPS6-02 **TPL6-02**
TPS8-02 **TPL8-02**
TPS10-02 **TPL10-02**



TPS8-03 **TPL8-03**
TPS10-03 **TPL10-03**
TPS12-03 **TPL12-03**



TPS12-04 **TPL12-04**



パワーレデューサ

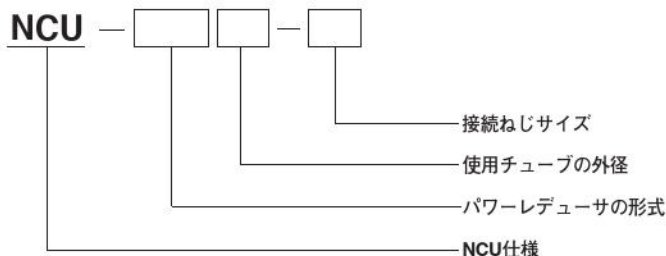
NCU仕様

- 「仕様」については566ページをご覧ください。
 - 下記NCU仕様の内部構造と主要部材質、寸法図は標準と同じです。566ページの内部構造と主要部材質、567ページの寸法図を参照してください。
- 但しRねじ部には、シール剤は塗布されません。

注 納期については最寄りの当社営業所へお問い合わせください。

NCU仕様

●注文記号



※継手形式、チューブサイズおよびねじサイズの組合せについては下表をご覧ください。
 なお“←”のものは標準品がNCU仕様として使用できますので標準品でご注文ください。

●形式表 (NCU仕様)

名称	使用チューブ外径	ねじサイズ	標準品形式 (参考)	NCU仕様形式
ストレート TPS	4	M5×0.8	TPS4-M5	←
		R1/8	TPS4-01	NCU-TPS4-01
	6	M5×0.8	TPS6-M5	←
		R1/8	TPS6-01	NCU-TPS6-01
		R1/4	TPS6-02	NCU-TPS6-02
	8	R1/8	TPS8-01	NCU-TPS8-01
		R1/4	TPS8-02	NCU-TPS8-02
		R3/8	TPS8-03	NCU-TPS8-03
	10	R1/4	TPS10-02	NCU-TPS10-02
		R3/8	TPS10-03	NCU-TPS10-03
	12	R3/8	TPS12-03	NCU-TPS12-03
		R1/2	TPS12-04	NCU-TPS12-04
エルボ TPL	4	M5×0.8	TPL4-M5	←
		R1/8	TPL4-01	NCU-TPL4-01
	6	M5×0.8	TPL6-M5	←
		R1/8	TPL6-01	NCU-TPL6-01
		R1/4	TPL6-02	NCU-TPL6-02
	8	R1/8	TPL8-01	NCU-TPL8-01
		R1/4	TPL8-02	NCU-TPL8-02
		R3/8	TPL8-03	NCU-TPL8-03
	10	R1/4	TPL10-02	NCU-TPL10-02
		R3/8	TPL10-03	NCU-TPL10-03
	12	R3/8	TPL12-03	NCU-TPL12-03
		R1/2	TPL12-04	NCU-TPL12-04

- CMZ-PRZ
- 小形 FR
- マルチ
- マニホールドR
- 大形 F.R.L.
- サブライン
- クーレルータ
- ドレンF
- 圧力計
- 腰式ドライヤ
- デュプレドライヤ
- インラインF
- QJレギュレータ
- 小形精密R
- ステンレスR
- 精密ステンレスR
- 電一空R
- DTコンプレッサ
- QJスタンダードミニ
- QJスタンダードSUS
- QJロータリ
- TAC継手
- QJS
- QJSダイヤル付
- スロットバルブ
- ハンドバルブ
- ストップ弁付 QJ
- チェックバルブ
- パワーレデューサ
- コネクタ
- サブライジョイント
- チューブ
- 圧力スイッチ
- 流量センサ
- 多チャンネルMSU
- ショックアブソーバ
- ハイドロC・R
- iB-Flow
- スピードコントローラ
- マフラ・エキゾスト
- コバルタープリーダ
- ホルダ&コラム
- インジケータ
- ブラチエーン
- 真空バルブU
- インラインエジェクタ
- エジェクタME
- エジェクタFME
- エジェクタ多段
- バキュームパッド
- 真空R
- 真空/圧縮シリンダ
- 非接触
- 真空Pユニット
- 吸着U VYP
- DT真空ポンプ
- ピュアプロセス
- フッ素ポンプ

CMZ
FRZ
小形FR
マルチ
マニホールドR
大形
F.R.L.
サブ
ライン
クール
セルータ
ドレンF
圧力計
膜式
ドライヤ
モトア
ドライブ
イン
ラインF
QJ
レギュラ
小形
精密R
ステン
レスR
精密ス
テンレ
スR
電一
空R
DTコン
ソッサ
QJス
テンレ
スR
QJス
テンレ
スR
QJ
ロータ
TAC
継手
QJS
QJS
ダイヤル
ストップ
バルブ
ハンド
バルブ
ストップ
弁付QJ
チェック
バルブ
パワー
レデュー
サ
コネクタ
サブライ
ジョイント
チューブ
圧力
スイッチ
流量
センサ
多チャンネル
MSU
シミュ
レータ
ハイドロ
C・R
iB-
Flow
スピード
コントロ
ラ
マフラ
エキゾ
スト
コンバー
タ
ホルダ
&コラム
インジ
ケータ
プラ
チェーン
真空
バルブU
インライ
ンエジェ
クタ
エジェクタ
ME
エジェクタ
FME
エジェクタ
多段
バキュー
ムパッド
真空R
真空P
ユニット
吸着U
VVP
DT真空
ポンプ
ピュア
プロセス
フッ素
ポンプ

安全上のご注意 (パワーレデューサ)

下記はパワーレデューサ固有の「安全上のご注意」です。下記以外の「安全上のご注意」につきましては後付ページを必ずお読みください。

警告

- 樹脂本体が回転する製品は強制的に揺動、回転させないでください。本体の破損、漏れの原因となる危険性があります。
- 精度を必要とするような安全弁等の使い方はしないでください。安全弁等の用途向けには設計されていません。
- ロックナットの締付けは工具を用いずに手締めにて確実に締付けてください。工具を用いて締付けた場合は、ロックナット、又は本体の破損の原因となる可能性があります。また、確実に締付けられていない場合は、ロックナットが緩み初期設定がずれる可能性があります。

取扱い要領と注意事項

●取付

本体取付上の注意

- ① 本体の外径六角部を利用し適正な工具を使用して締め付けてください。
- ② ねじを取付ける際、下表の推奨締付けトルクを参照に締付けてください。推奨締付けトルク以上で締付けた場合、ねじ部の折れやガスケットの変形による漏れの原因となる可能性があります。また、推奨締付けトルク以下で締付けた場合、ねじの緩みや漏れの原因となる可能性があります。

推奨締付けトルク

ねじ種類	ねじサイズ	締付けトルク
メートルねじ	M5×0.8	1~1.5N・m
管用テーパねじ	R1/8	4.5~6.5N・m
	R1/4	7~9N・m
	R3/8	12.5~14.5N・m
	R1/2	20~22N・m

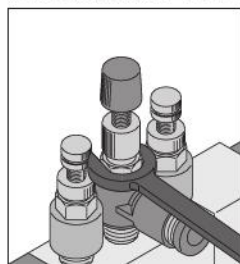
本体取外し上の注意

- ① 本体の外径六角部を利用し、適正な工具を使用して取外してください。
- ② 取外した相手側のねじ部に付着しているシール剤を除去してください。シール剤が付着していると周辺機器に入り込み故障の原因となる可能性があります。

ねじの締付方法

ねじの締め付けは、外径六角部をスパナで締め付けます。

外径六角部締付けの場合

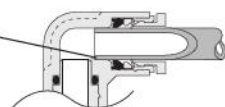


●チューブの着脱

チューブ装着上の注意

- ① チューブの切断面が直角に切断されていること、チューブ外径にキズがないこと、及びチューブが楕円化していないことを確認してください。
- ② チューブを装着する際、チューブがチューブエンドまで差し込まれていないと漏れの原因となる可能性があります。

チューブエンド



- ③ 装着後、チューブを引いて抜けないことを確認してください。
- ④ チューブ装着前に、開放リングを空押ししないでください。チューブが抜ける原因となる可能性があります。

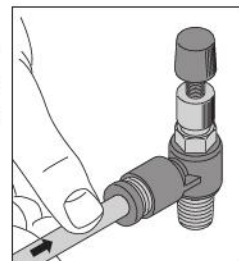
チューブ取外し上の注意

- ① チューブを取外す際、チューブ内の圧力がゼロになっていることを確認してください。
- ② 開放リングを均等に奥まで押し込み、チューブを手前に引き抜いてください。押し込みが不十分の場合、抜けなかったり又はチューブが傷付き削りかすが継手内部に残る可能性があります。

チューブの着脱方法

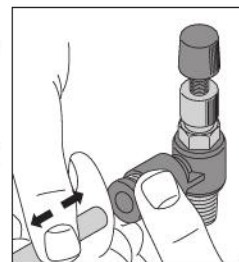
① チューブの装着

パワーレデューサは、チューブをチューブエンドまで差し込むだけでロック爪が固定、弾性体スリーブがチューブの外周をシールします。



② チューブの取外し

チューブを取外す場合、開放リングを押すことによりロック爪が開き、チューブを抜くことができます。取外しの際は、必ずエアを止めてから行ってください。



●使用チューブ

ナイロンチューブ、ウレタンチューブのいずれも使用できます。チューブの外径精度は、ナイロンチューブは呼称寸法の±0.1mm以内、ウレタンチューブは呼称寸法の±0.15mm以内、楕円度(長径と短径の差)は0.2mm以内のものを使用してください。(当社製チューブの使用を推奨します。)

なお、当社の純正品または適合品(推奨品)以外のチューブを使用した場合、チューブ抜け、エア漏れ等の不具合が発生する可能性がありますので、空気圧システムを組む前に必ずご確認ください。

- 注**
1. チューブは外面に傷のないものを使用してください。繰り返し使用して傷がついた場合はその部分を切断してください。
 2. チューブは継手付近で極端に曲げたりこじったりしないでください。エア漏れの原因となります。ナイロンチューブ、ウレタンチューブを使用した場合の最小曲げ半径のめやすは下表の通りです。
 3. 極軟質チューブの使用は引抜強度が著しく低下しますので使用しないでください。
 4. チューブ着脱時は、必ず空気源の供給を止めてください。また必ず配管内のエアが完全に排気された事を確認してから行ってください。

チューブサイズ	最小曲げ半径	
	ナイロンチューブ	ウレタンチューブ
φ4	20	10
φ6	30	15
φ8	50	20
φ10	80	27
φ12	150	35

配管スペースが狭くて離脱が困難な場合には、専用工具がありますので最寄りの当社営業所へご相談ください。

チューブ離脱用専用工具

φ3・φ4・φ6 チューブ用
注文記号: UJ-1



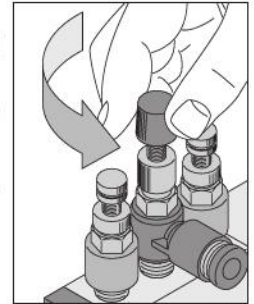
φ6・φ8・φ10・φ12チューブ用
注文記号: UJ-2



●圧力の調整

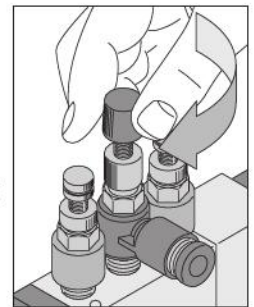
① 圧力を高くする場合

パワーレギュレーサの調圧ねじを全閉状態から反時計方向に廻していくと圧力が高くなります。希望する圧力になりましたら、必ずロックナットを締めて速度設定がずれないようにしてください。



② 圧力を低くする場合

パワーレギュレーサの調圧ねじを廻し過ぎたら(圧力が高くなり過ぎたら)時計方向に廻していくと低くなります。希望する圧力になりましたら、必ずロックナットを締めて速度設定がずれないようにしてください。



- 注**
1. 圧力設定は、ニードルの全閉状態から左回転に廻して設定してください。リリーフ機構付ではないので全閉状態からの設定はできません。又、圧力を再設定する時には、2次側の圧力を抜いてから行ってください。
 2. 1次側圧力の変動で2次側圧力も変動しますので、1次側圧力の変動が大きい場合はご注意ください。

CMZ-PRZ
小形FR
マルチ
マニホールドR
大形F.R.L.
サブライン
クールセルータ
ドレンF
圧力計
様式トライブ
デュオイヤ
インラインF
QJレギュレータ
小形精密R
ステンレスR
精密ステンレスR
電一空R
DTコンプレッサ
QJスタンダードミニ
QJスタンダードSUS
QJロータリ
TAC継手
QJS
QJSダイヤル付
スロットバルブ
ハンドバルブ
ストップ弁付QJ
チェックバルブ
パワーレギュレーサ
コネクタ
サブライジョイント
チューブ
圧力スイッチ
流量センサ
多チャンネルMSU
ショックアブソーバ
ハイドロC・R
IB-Flow
スピードコントロール
マフラ・エキゾスト
コバータ・ブリーダ
ホルダ&コラム
インジケータ
ブラチェーン
真空バルブU
インラインエジェクタ
エジェクタME
エジェクタFME
エジェクタ多段
バキュームパッド
真空R
真空(付)用シリンダ
非接触
真空Pユニット
吸着UVYP
DT真空ポンプ
ピュアプロセス
フッ素ポンプ

CMZ FRZ
小形FR
マルチ
マニホー ルドR
大形 F.R.L.
サブ ライン
クール セレータ
ドレンF
圧力計
膜式 ドライヤ
デュニ ドライヤ
イン ラインF
QJ レギュレータ
小形 精密R
ステ レスR
精密ステ レスR
電一空 R
DTコン プレッサ
QJスタン ダードミニ
QJスタン ダードSUS
QJ ロータリ
TAC 継手
QJS
QJS ダイヤル付
スロツトル バルブ
ハンド バルブ
ストップ 弁付 QJ
チェック バルブ
パワーレ ギュレータ
コネクタ
サプライ ジョイント
チューブ
圧力 スイッチ
流量 センサ
マルチ MSU
シヨック アブソーバ
ハイドロ C・R
iB- Flow
スピード コントローラ
マフラー エキゾースト
コンバータ プリーダ
ホルダ &コラム
インジ ケータ
ブラ チェーン
真空 バルブU
インライン エジェクタ
エジェクタ ME
エジェクタ FME
エジェクタ 多段
バキューム パッド
真空R
真空 シリンダ
非接触
真空P ユニット
吸着U VYP
DT真空 ポンプ
ピュア プロセス フッ素 ポンプ